

国保連みやざき

vol.10



美々津伝統的建造物群保存地区（日向市）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01 NEWS&TOPICS

- 保険者へ KDB システムの活用研修（実地支援）を実施
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかるセミナー
- 令和 6 年度第 3 回国保主管課長会議

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（2月～3月）

保険者へ KDB システムの活用研修（実地支援）を実施



実地支援の様子

令和 6 年 7 月から令和 7 年 1 月にかけて、国保データベースシステム（以下「KDB システム」という。）利用促進等を目的として、要望のあった 23 保険者を個別に訪問し、本システムの活用研修を実施しました。

本研修では、本会が作成したマニュアルに沿って、システムの概要や活用事例の説明、各保険者に設置されている KDB システム端末を使用した実機研修等を行いました。個別に研修することで、保険者が

日頃から抱えている課題や疑問等について意見交換ができ、また、KDB システムを使用していない方に対してもシステムを知るきっかけとなるなど有意義な研修となりました。

次年度も引き続き、KDB システムの利用促進に努めてまいります。



お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

高齢者の保健事業と介護予防の 一体的実施にかかるセミナー 健康寿命延伸に向けた予防・健康づくりを 目指して

令和6年12月23日（月）、市町村等の医療専門職、実務担当者及び保健事業関係者92人の出席のもと、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係るセミナーをオンライン会議形式で開催しました。

本セミナーでは、市町村関係職員のスキルアップを図ることで、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業が円滑に運営できるよう支援することを目的としています。

セミナーでは、神奈川工科大学 健康医療科学部看護学科 公衆衛生看護学特命教授である村中 峯子氏に、事業における基本的な考え方のポイントと活用の方性について講演いただきました。また、えびの市、高原町から事例発表を行っていただき、事業の取り組みについて情報共有を図りました。

本会としては引き続き、KDBシステム等の活用支援やセミナーを継続することによって、本事業の支援に積極的に取り組んでまいります。



セミナーの様子

お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和6年度第3回国保主管課長会議 理事会・通常総会に向けて上程議案を説明

1月27日（月）、令和6年度第3回国保主管課長会議をオンライン会議形式で開催しました。会議には、県・市町村・国保組合の28人、後期高齢者医療広域連合1人（オブザーバー）が出席しました。

本会議は、2月26日（水）に開催する本会の「理事会・通常総会」に上程する議案について、国保主管課長に対して事前に説明することを目的としており、専決報告事項3件、議決事項7件について説明を行いました。

【専決報告事項】

- ①職員給与規則の一部改正
- ②令和6年度各会計歳入歳出補正予算
- ③令和6年度積立資産の処分

【議決事項】

- ①規則の一部改正・制定（案）
- ②令和7年度事業計画（案）
- ③令和7年度各会計歳入歳出予算（案）
- ④令和7年度各会計収支予算書（案）
- ⑤令和7年度資産の積立・積立資産の処分（案）
- ⑥令和7年度積立資産の管理運用（案）
- ⑦令和7年度一時借入金について（案）

また、議案の説明とは別に、令和6年度税制改正に係る本会の対応などについて、説明と報告を行いました。



会議の様子

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

NEWS&TOPICS

こくほ随想 2025年を迎えて

公益財団法人医療科学研究所相談役
江利川 毅

明けましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして良い年でありますよう、心からお祈りいたします。

今年は、去年の能登半島の大震災や羽田空港での事故のような大惨事は起こらず、比較的平穏な年開けになりました。ありがたいことだと思います。ただ、大雪に見舞われた地域も多く、心からお見舞い申し上げます。

今年を見通すと、楽観的な展望は持てません。少数与党による政治運営がどうなるのか、わが国が抱える様々な課題は解決の方向に進むのか、わが国の経済あるいは世界経済はどうなるのか、各地の戦争が終結に向かうのか。トランプ大統領、先進諸国の右傾化や中国・ロシア・グローバルサウスの動向も気になるところです。また、人工知能（AI）の進歩、SNSの急速な普及も、プラスの面だけでなく、その活用に振り回されている現実もあり、そのことへの対応も考えなければなりません。かねてからの課題である地球温暖化や食糧問題、さらには大震災への備えなどについても解決の道筋は見えていません。政府や有識者の方々に対応の青写真を積極的に示していただきたいところです。

一方、私たち一人一人は、基本的には、自分の持ち場において可能な努力をしていくしかありません。上に立つ人は、そのような努力が成果に結びつくように指揮を執っていただきたいと思います。

個人的な話になりますが、子供の頃、「一

年の計は元旦にあり」と言われて、元日に「今年の目標」を書いたものです。三日坊主だったり、長くても一ヶ月くらいしか続かなかったりして、父から「毅君は有言不実行だな」と言われたりしました。その癖は社会人になっても続き、毎年、「今年の目標」を定めていました。その目標には仕事に係わることも書いたもので、子供の頃より長く続けましたが、貫徹したことはありません。昨年5月に常勤職を辞しましたので、目標が定まらず、今年は何をすべきか、なかなか考えがまとまらずにいます。

私が就任している非常勤職の一つに社会福祉法人浴風会の会長があります。浴風会は関東大震災の被災者であって身寄りのない高齢者・障害者等の救済を目的に、御下賜金と一般義援金を資金として設立されました。浴風会会長は、昭和27年に社会福祉法人に切り替わるまで、歴代内務大臣または厚生大臣が就任されていました。現在は、老人福祉・医療・認知症など老人のための総合施設として運営されています。その浴風会は本年創立100周年を迎えます。記念式典、記念事業をしっかりと行うことが、私の任務です。なお、浴風会の名は、論語からいただいています（先進第十一）。孔子が4人の弟子に「君たちが世間から認められたとしたら何をしたいか」と質問したところ、3人は統治する側から国を治めることについて述べました。曾皙は「沂に浴し、舞雩に風し、詠じて帰らん」（川で水浴びをし、土手を散歩して、詠いながら帰る）と、平穏な生活こ

情報ひろば

そ望ましいと答えました。孔子は曾皙の意見に賛成されました。この一節から、平穏な生活の象徴として、「浴」「風」をいただいたのです。

私は昭和22年生まれの「団塊の世代」で、今年（2025年）は「団塊の世代」全員が後期高齢者になります。「2025年問題」とも呼ばれ（問題と言われるのは個人的には不本意です）、国・地方が協力して、医療、介護、福祉の体制の充実が進められてきました。高齢化のスピードは緩くなりますが、高齢化はさらに進み、引き続き対応の充実が

必要です。

私自身は、現在、一病息災状態にありますが、自力で（夫婦して）生活できる期間をできるだけ長く維持し、そのために心身の健康に留意していきたいと思っています。

読者の皆様も是非、自分の目標を持って、充実した一年を過ごしていただきたいと思っています。

（記事提供 社会保険出版社）

著者プロフィール



江利川 毅
(えりかわ たけし)

出身地 埼玉県

公益財団法人医療科学研究所理事長

1970年 4月 厚生省入省

1982年 4月 厚生省大臣官房総務課長補佐

1985年 8月 内閣官房内閣参事官

1988年 6月 厚生省年金局資金運用課長

1990年 6月 厚生省年金局年金課長

1991年 7月 厚生省薬務局経済課長

1993年 6月 厚生省保険局企画課長

1994年 9月 厚生省大臣官房政策課長

1996年 7月 厚生省大臣官房審議官（年金担当）

1996年 12月 厚生省大臣官房審議官（老人保健福祉担当）
高齢者介護対策本部事務局長

1998年 1月 内閣官房首席内閣参事官

2001年 1月 内閣府大臣官房長

2004年 7月 内閣府事務次官（2006年7月退官）

2007年 4月 日興フィナンシャル・インテリジェンス
顧問（7月、理事長）

2007年 8月 厚生労働事務次官（2009年7月退官）

2009年 10月 埼玉医科大学特任教授

2009年 11月 人事院総裁（2012年4月任期満了退官）

2012年 5月 公益財団法人医療科学研究所代表理事長
（2024年5月退任）

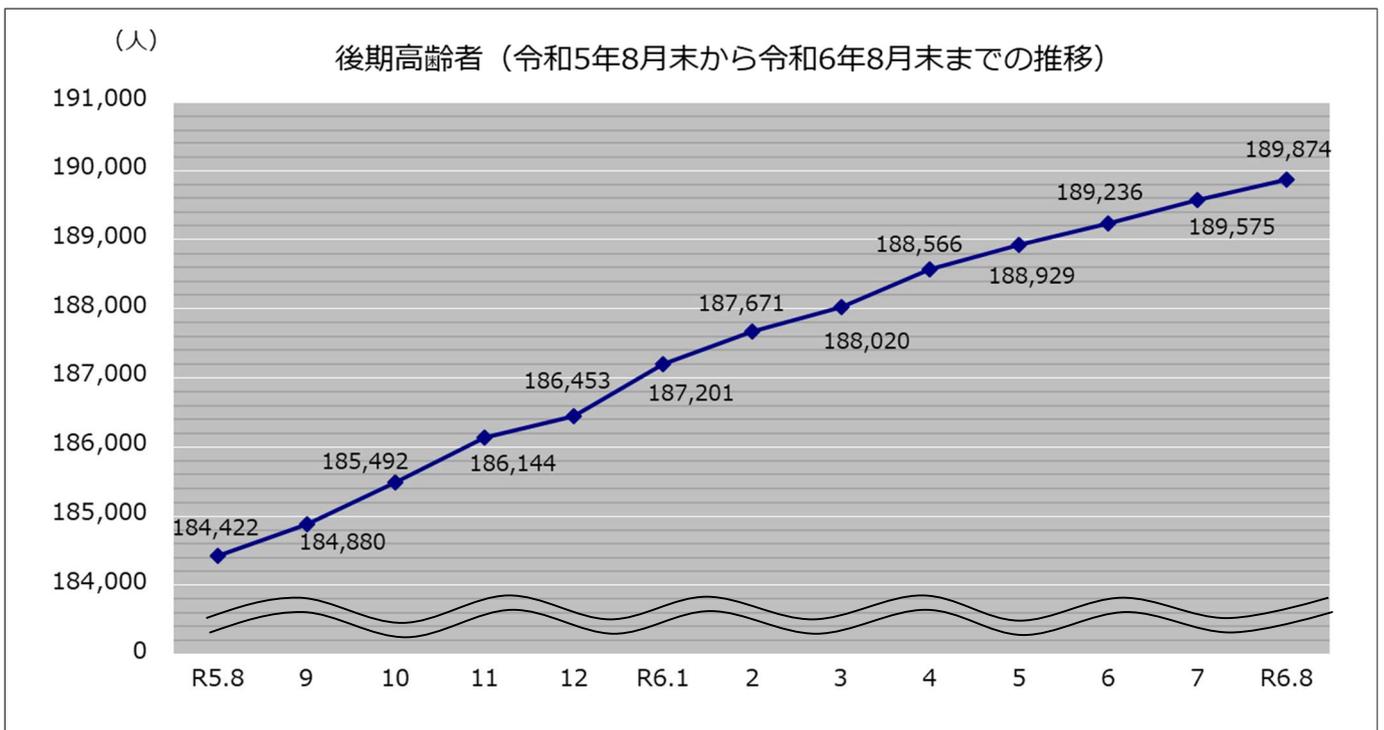
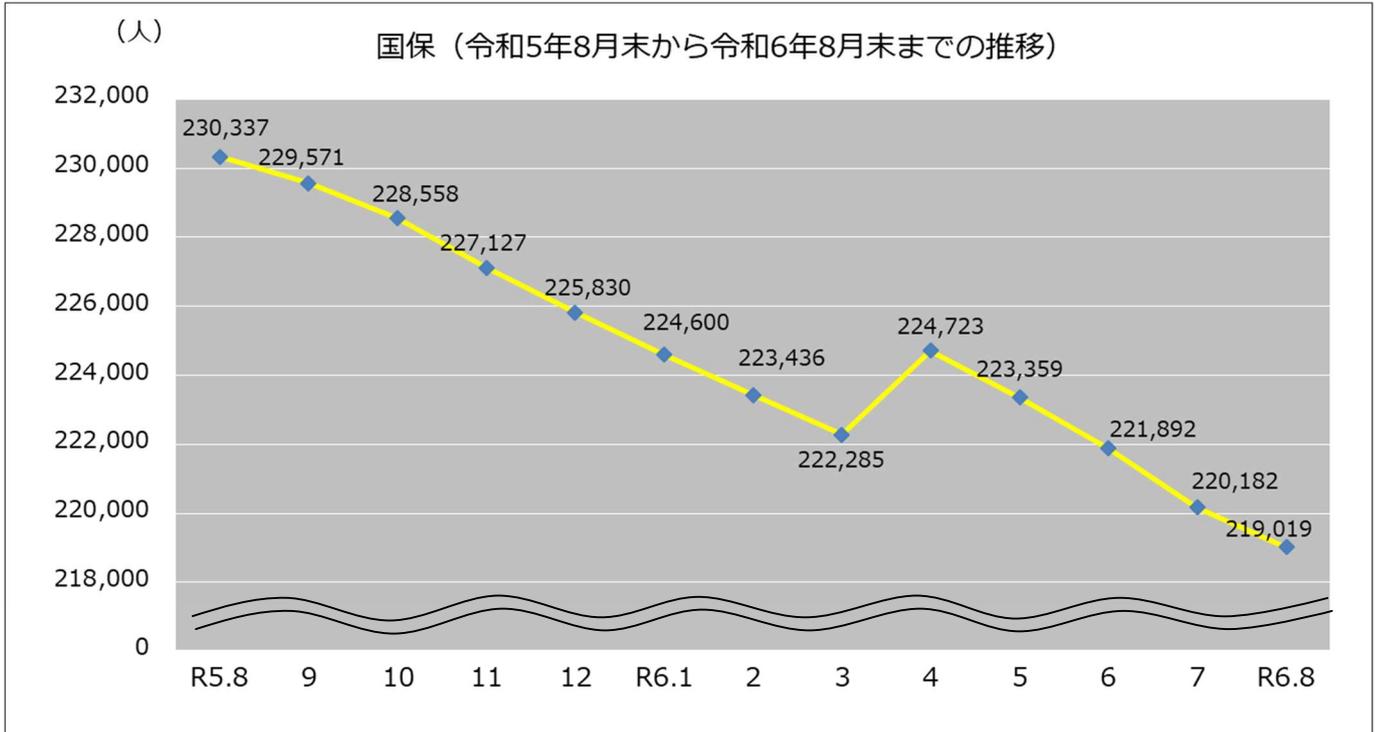
2013年 4月 埼玉医科大学特任教授（現職）

2014年 4月 公立大学法人埼玉県立大学理事長（2018年
3月任期満了退任）

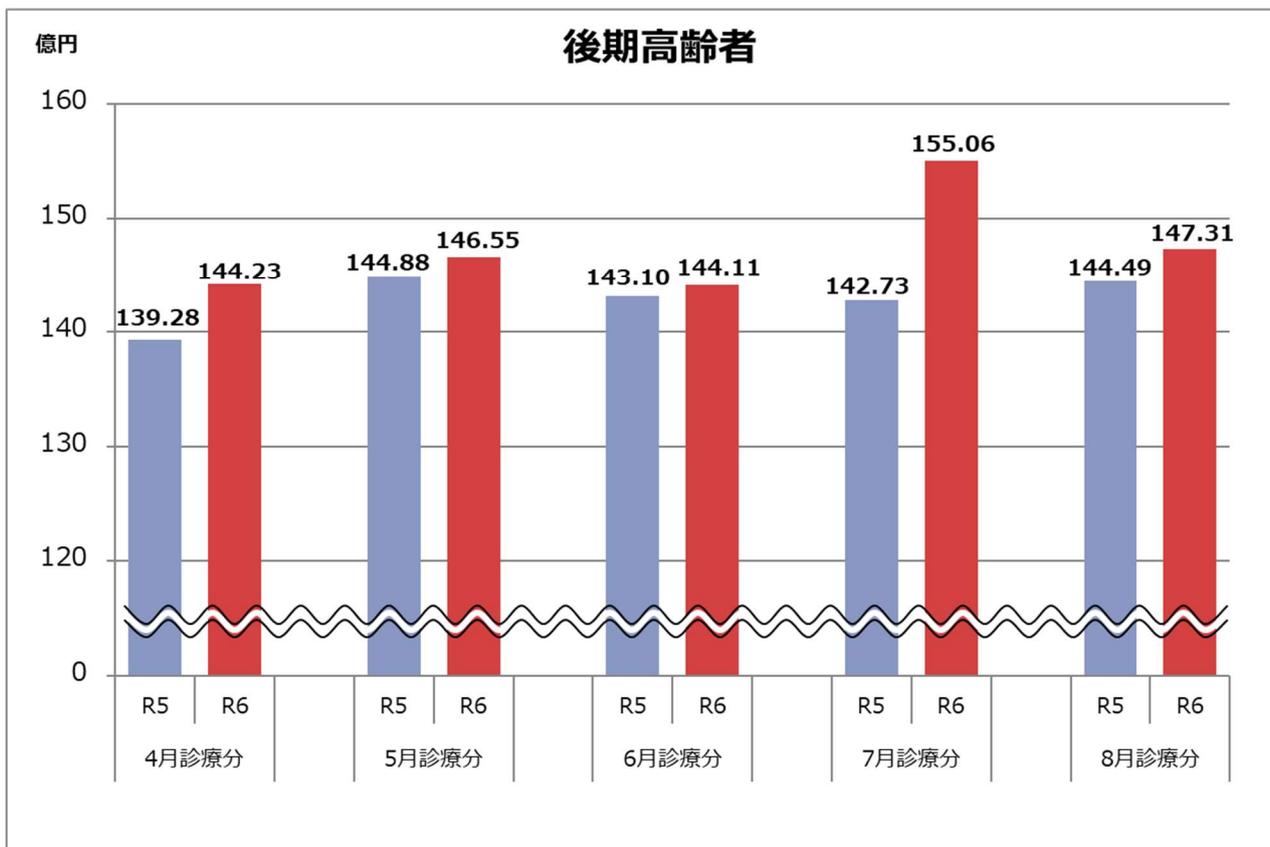
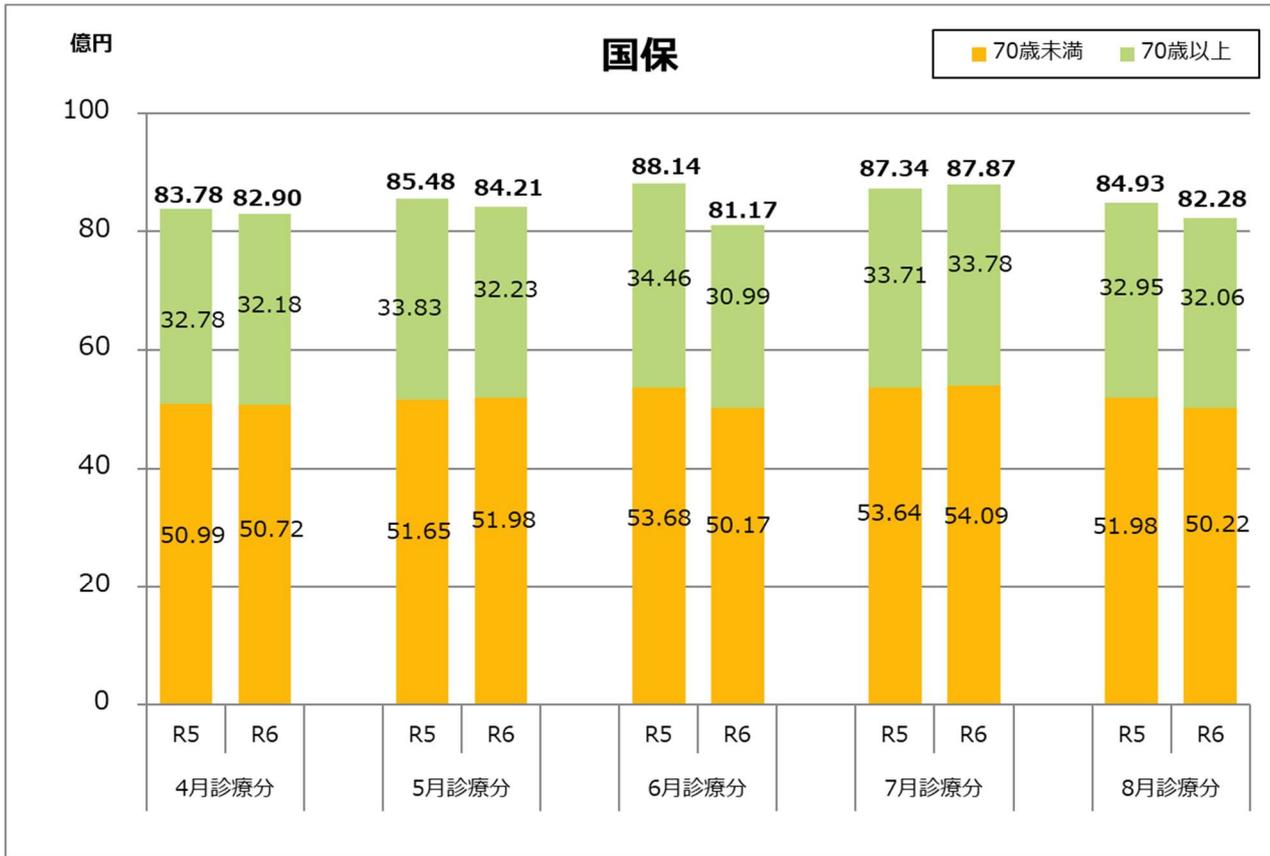
データコーナー

医療費データ

●被保険者の推移



● 月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和6年3月～令和6年8月診療分）

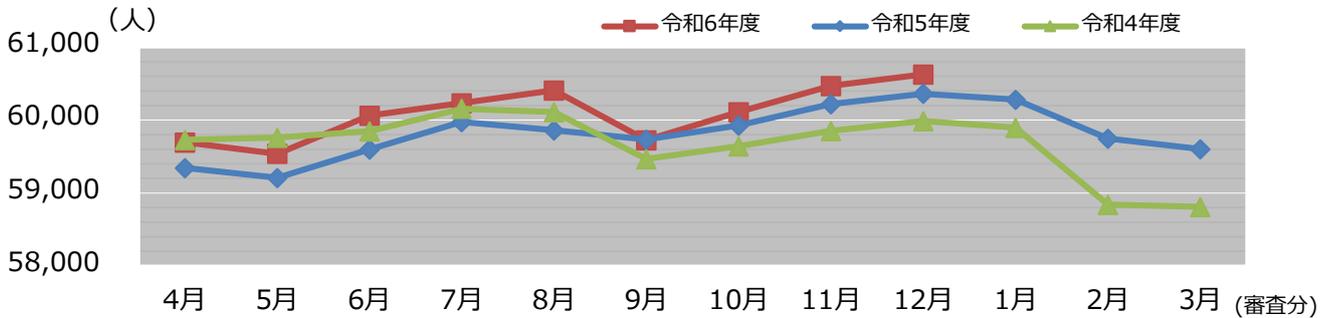
市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和5年3月～令和5年8月		令和6年3月～令和6年8月		
		順位		順位	
宮崎市	215,106	21	212,020	21	98.6
都城市	229,847	14	234,831	13	102.2
延岡市	221,142	16	229,472	14	103.8
日南市	263,017	5	270,031	3	102.7
小林市	234,060	11	248,057	7	106.0
日向市	230,296	12	236,868	12	102.9
串間市	235,093	10	238,451	10	101.4
西都市	216,267	20	223,426	17	103.3
えびの市	247,787	6	243,638	9	98.3
三股町	220,036	18	225,393	16	102.4
高原町	246,581	7	248,548	6	100.8
国富町	217,539	19	220,822	18	101.5
綾町	181,111	26	179,587	26	99.2
高鍋町	211,224	23	226,412	15	107.2
新富町	220,348	17	215,282	20	97.7
西米良村	296,152	1	256,167	5	86.5
木城町	229,960	13	186,796	25	81.2
川南町	211,353	22	208,507	23	98.7
都農町	193,098	25	209,494	22	108.5
門川町	225,718	15	220,672	19	97.8
諸塚村	237,729	9	309,367	1	130.1
椎葉村	208,500	24	237,734	11	114.0
高千穂町	265,249	4	261,694	4	98.7
日之影町	288,539	2	280,591	2	97.2
五ヶ瀬町	238,577	8	205,802	24	86.3
美郷町	277,748	3	246,252	8	88.7
市町村平均	224,431		226,468		100.9

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ（令和6年4月審査分～令和6年12月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R5.4月～R5.12月	R6.4月～R6.12月	前年同月比	R5.4月～R5.12月	R6.4月～R6.12月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	429,032	443,593	103.4	25,241,212,021	25,947,454,230	102.8	6
都城市	193,068	195,282	101.1	12,057,352,072	12,101,123,923	100.4	16
延岡市	151,190	153,312	101.4	9,462,047,630	9,666,834,879	102.2	8
日南市	63,086	63,567	100.8	4,392,419,282	4,489,725,932	102.2	8
小林市	51,796	53,503	103.3	3,948,501,776	4,074,017,071	103.2	5
日向市	46,590	46,847	100.6	3,482,522,009	3,549,708,766	101.9	11
串間市	20,132	18,956	94.2	1,600,515,124	1,491,848,394	93.2	26
西都市	33,892	33,395	98.5	2,681,118,910	2,709,318,802	101.1	13
えびの市	27,198	27,580	101.4	1,972,821,930	2,016,420,711	102.2	8
三股町	23,858	24,060	100.8	1,478,242,329	1,458,144,074	98.6	21
高原町	11,153	11,213	100.5	857,340,968	898,990,325	104.9	2
国富町	22,799	23,001	100.9	1,562,623,696	1,627,377,801	104.1	3
綾町	6,772	6,905	102.0	572,718,889	569,047,629	99.4	18
高鍋町	17,897	16,764	93.7	1,234,066,825	1,174,487,328	95.2	25
新富町	12,960	13,086	101.0	999,399,179	1,012,162,501	101.3	12
西米良村	963	950	98.7	94,783,423	97,207,955	102.6	7
木城町	5,876	6,236	106.1	488,450,185	473,945,658	97.0	24
川南町	13,212	13,410	101.5	1,097,893,868	1,090,013,679	99.3	19
都農町	9,157	10,170	111.1	737,927,028	800,893,473	108.5	1
門川町	16,891	17,248	102.1	1,035,901,297	1,011,781,376	97.7	22
諸塚村	1,934	2,074	107.2	163,006,058	164,092,862	100.7	14
椎葉村	3,171	3,093	97.5	260,792,783	271,098,321	104.0	4
高千穂町	13,554	13,417	99.0	1,053,342,993	1,059,636,853	100.6	15
日之影町	4,029	3,938	97.7	435,353,549	424,188,606	97.4	23
五ヶ瀬町	3,414	3,393	99.4	328,459,671	329,005,559	100.2	17
美郷町	7,588	7,184	94.7	643,645,267	639,198,678	99.3	19
市町村計	1,191,212	1,212,177	101.8	77,882,458,762	79,147,725,386	101.6	

* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和5年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（令和7年2月～令和7年3月）

●2月

日	曜	行事	場所等
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
15	土	国保審査委員会（～19日）	国保連 本館 4 階大会議室
17	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
26	水	理事会・通常総会	オンライン会議形式

●3月

日	曜	行事	場所等
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
15	土	国保審査委員会（～19日）	国保連 本館 4 階大会議室
17	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもの下に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



出典 政府広報オンライン HP

●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 6 年 12 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	32,976 件
抗体検査進捗率	29.4 %

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。



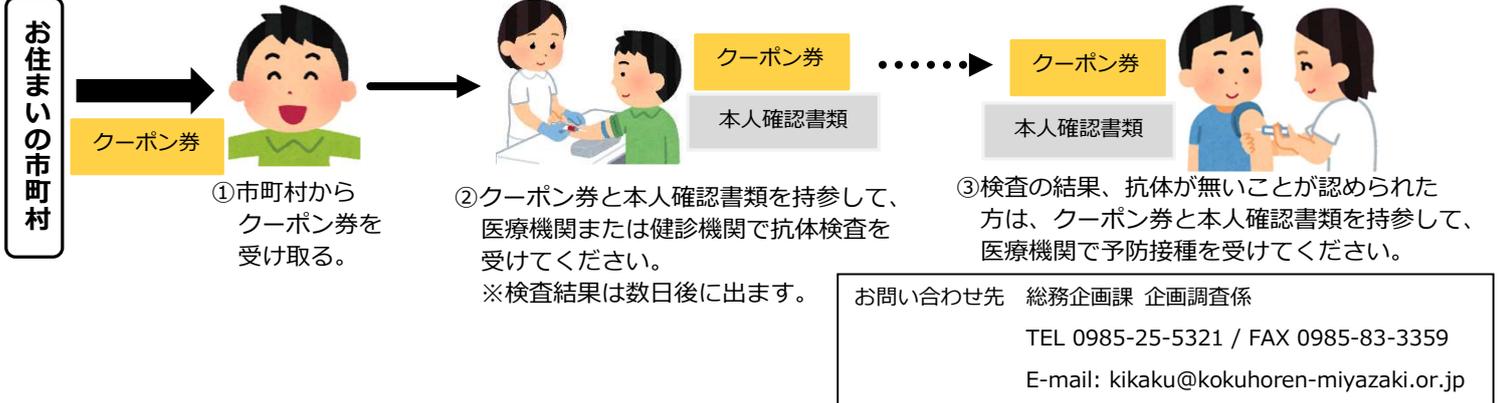
※1 参考：厚生労働省資料より
※2 本会確定件数

風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



未来の赤ちゃんを守るため

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日

クーポンで
無料検査

生まれの男性は

風しん 検査

を受ける必要があります。



フリーボーンファミリー
清田 鉄郎



フリーボーンファミリー
本村 つづく



Why?

どうしてこの世代の男性が対象なの？

公的な予防接種を受ける機会がなかったからです。

対象者には原則無料で検査を受けられる無料クーポン券が既に送られています。検査の結果、抗体が少ない方は予防接種も無料で受けられます。職場での健康診断や医療機関でぜひご利用ください。



What?

風しんとは？



風しんはマスクと手洗いでは予防できません。妊婦さんが感染すると、お腹の赤ちゃんの目や耳、心臓などに重篤な影響が出る可能性があるため、社会全体で抗体を獲得することが重要です。しかし、県内で検査を受けた割合は約3割と低迷しています。(2023年5月時点)

僕たちも、
受けに行きます！



日本の
ひなた
宮崎県

宮崎県

検査・接種可能な医療機関、
当町村の問い合わせ窓口はこちら▶

風しんの追加的対策 空間用 🔍



40歳未満事業主健診データ活用のおしらせ



保険者の
みなさまへ
おしらせです

40歳未満の加入者についても
「健康診断結果の提供依頼」が可能です。*

40歳未満の加入者について
「健康診断結果の提供依頼」をすることの**3**つのメリット

メリット

1

加入者の健康課題等を把握
することで効率的・効果的
な保健事業が可能に。

(例：地域間や業種間、事業所間の
データ比較、40歳未満の者の生活
習慣病予防対策の提案 等)

メリット

2

コラボヘルス促進

(保険者と事業者等の連携による
加入者の予防・健康づくりの推進)

メリット

3

40歳未満の加入者も、マ
イナポータルで健診結果[※]
の確認が可能に。

※ 特定健診項目のうちマイナポ
ータルに登録された健診結果が確認で
きます。

※ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）により、
40歳未満の加入者についても健康診断結果の提供依頼が可能となりました。



詳しくは WEB サイトへ



イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。

イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。



■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出ししております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

■ マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



もの忘れ相談プログラム



チェッカーくん



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロCOモニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

